

高砂みなとまちづくり構想 概要版

注1) 印を付した用語は参考資料「用語解説集」を参照

注2) 下線は提出いただいたご意見等により修正した箇所

第1章 構想策定の趣旨

(1) 背景と目的

構想策定にあたっての背景と目的は次のとおりです。

背景

- ❖ 高砂市民となぎさ の疎遠化
- ❖ 臨海部の企業活動の停滞
- ❖ 東播磨地域ビジョン、瀬戸内なぎさ回廊づくり構想 などによるなぎさ再生への要請の高まり
- ❖ 高砂市総合計画 における自然、風土と調和した環境づくりの提唱
- ❖ 水に親しめる緑地づくり（全国的にも先駆的な取り組みであるパブリックアクセス事業）の展開

目的

- ❖ 快適で美しくにぎわいのある水辺空間を提供し、市民生活にいやしと安らぎを与えること
- ❖ 港湾、道路などの社会基盤や地域資源を活用しながら、産業と地域の活性化を図ること



(2) 構想の考え方

目標年次、構想検討、対象地域についての考え方は、次のとおりとします。

目標年次の考え方

21世紀の社会経済状況の変化を長期的に展望し、第一四半期の2025年とします。中期的には「東播磨地域ビジョン」(計画年2010～2015年)、「高砂市総合計画」(計画年2010年)を見据えながら、それらとの整合を図ります。

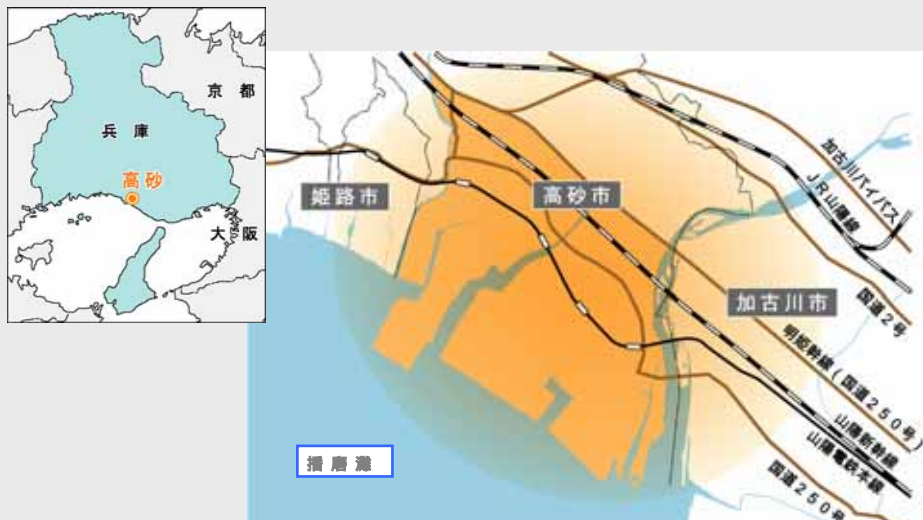
構想検討にあたっての考え方

高砂市とその周辺地域に存在するさまざまな既存の施設や優れた潜在能力を、最大限に活用していく活用調和型を基本とします。

構想は、参画と協働により、市民を主体とする懇話会が提言としてまとめます。

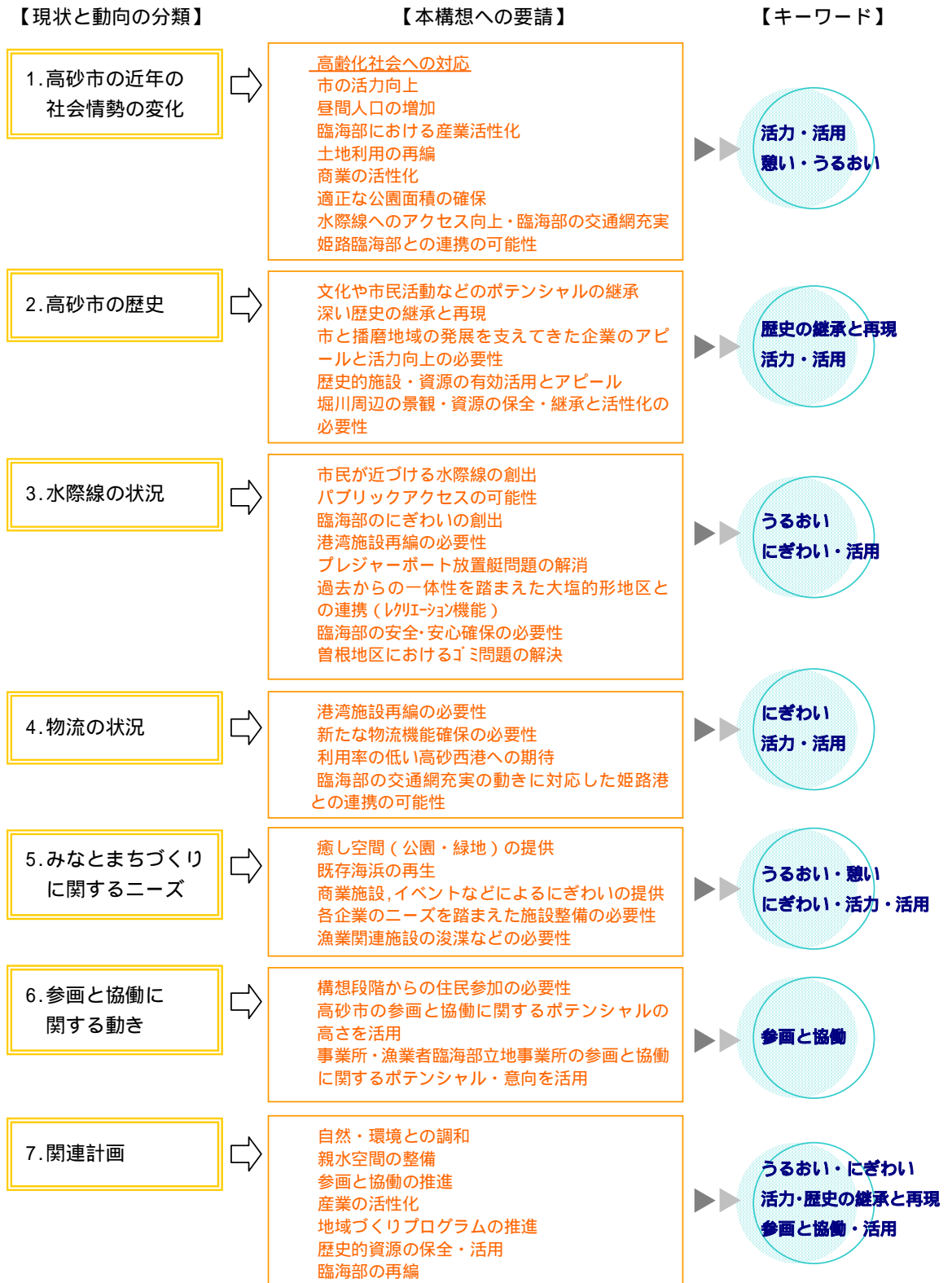
対象地域

おおむね明姫幹線(国道250号)以南の高砂臨海部とします。また、本構想では高砂市域全体の活力向上をめざすため、必要に応じて市域全体を対象とした現況把握を行うとともに、広域連携の観点から近隣地域の情勢の把握などについても視野に入れます。



第2章 現状と本構想への要請

高砂市臨海部をとりまく「現状と動向」から導かれる「本構想への要請」、また、本構想への要請から抽出される「キーワード」について、次に示す6つの分類ごとにまとめます。



第3章 高砂みなとまちのめざすべき姿

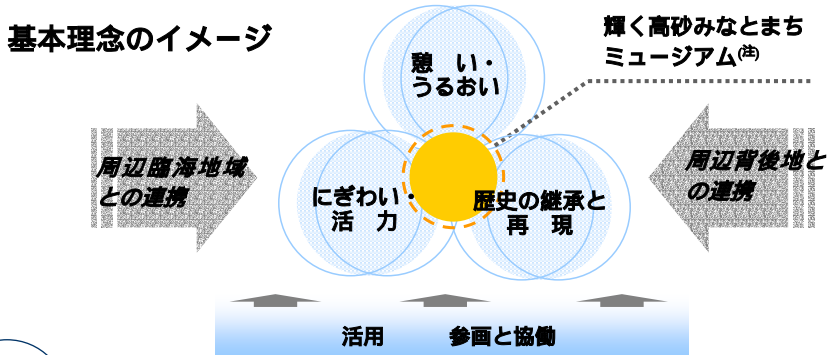
(1) 基本理念と基本方針

現状と動向の分析などから、「憩い・うるおい」「にぎわい・活力」「歴史の継承と再現」「活用」「参画と協働」というキーワードが導き出されました。これらをもとに、基本理念と基本方針を次のとおり設定します。

基本理念

市民、企業、行政の融和、連携、参画と協働によりつくりあげる高砂みなとまち
～輝く高砂みなとまちミュージアム構想～

本構想は、高砂市臨海部で、快適で美しくにぎわいのある水辺空間を提供し市民生活にいやしと安らぎを与えるとともに、港湾・道路などの社会基盤や地域資源を活用し、産業と地域の活性化を図ることを目的としています。そのため安全・安心を確保したうえで、周辺地域との連携にも配慮し、これまでのあらゆる資源を活用するとともに、需要に応じた新しい空間も形成しつつ、それらが調和・ネットワークするミュージアム^(注)の実現をめざします。そのため、市民、企業、行政が融和、連携を深め、参画と協働により輝くみなとまちをつくり上げます。



(注)ミュージアムとは・・・地域全体が博物館であるという考え方にもとづく住民主体の地域づくりであり、地域が受け継いできた資産を保存・再生するとともに、新たな拠点を創出し、地域全体の中で展示していこうとするもの。

3つの視点と基本方針



高砂ウォーターフロントミュージアムづくり



高砂歴史ミュージアムづくり

高砂産業ミュージアムづくり

(2) 基本方針の展開方向

それぞれの基本方針についての展開方向を次に示します。

基本方針 高砂ウォーターフロントミュージアムづくり

環境基本法の理念を踏まえ、高砂の陸域を含めた環境空間の積極的な再生と創造を図ります。このため、企業が立地している水際線を、市民の身近な憩いの場とするなど、「瀬戸内なぎさ回廊づくり構想」、「東播磨地域ビジョン」に基づく「東播磨ウォーターフロントミュージアム構想」の一翼を担う、うるおいに満ちた高砂ウォーターフロントミュージアムづくりを進めます。

- 【基本方針の展開方向】
- 1 市民の憩いの場であるなぎさの再生
 - 2 市民の暮らしとなぎさの距離を縮めるアクセスの強化
 - 3 周辺地域との連携による一層の水際線利用



基本方針 高砂産業ミュージアムづくり

古くから高砂の発展を支えてきた臨海部の企業活動が停滞していることを受け、その歴史と潜在能力を生かした高砂臨海部の再編、経済・産業の活性化により、高砂市全体の活力向上を図ります。このため、臨海部のにぎわい・活力の向上を図り、市域全体への波及効果が期待できる元気な高砂産業ミュージアムづくりを進めます。

- 【基本方針の展開方向】
- 1 港湾・道路などの社会基盤の充実による産業支援
 - 2 産業の活性化によるにぎわい空間の創出
 - 3 漁業の活性化によるにぎわい空間の創出



基本方針 高砂歴史ミュージアムづくり

高砂の深い歴史の継承と再現をめざし、みなとの発展とともに成長してきた経緯を踏まえながら、将来にわたって、市民が誇りに思えるみなとまちを引き継いでゆくための空間として、高砂歴史ミュージアムづくりを進めます。

- 【基本方針の展開方向】
- 1 みなとの発展に関連深い歴史的資源の保全・再現
 - 2 歴史ある高砂の祭りの保全と観光資源としての活用



第4章 高砂みなとまちのめざすべき姿の実現に向けて

(1) 基本方針の実現にむけて

3つの基本方針について、それぞれの実現に向けた施策と、それらの具体的施策例を次に示します。

基本方針 **高砂ウォーターフロントミュージアムづくり**
 憩い・うるおい

基本方針の展開方向 1 ... **市民の憩いの場であるなぎさの再生**

実現に向けた施策	具体的施策例
パブリックアクセス事業による水際線の開放	<ul style="list-style-type: none"> ・荒井地区におけるパブリックアクセス事業の推進 ・他地区における事業拡大の可能性の検討
既存施設を活用した親水空間の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・みなとが見える丘公園や、水辺の歩道の整備 ・プレジャーボート係留施設の整備
高砂海浜公園、向島公園の再生	<ul style="list-style-type: none"> ・加古川河口部、向島公園、高砂海浜公園の相互アクセスの整備、イベント連携などによる一体的利用の促進 ・松林を活用した名所づくり

基本方針の展開方向 2 ... **市民の暮らしとなぎさの距離を縮めるアクセスの強化**

実現に向けた施策	具体的施策例
南北交通軸の整備促進	<ul style="list-style-type: none"> ・国道2号、250号などの東西交通軸から水際線までの良好なアクセスの確保
サイン設置によるアクセス性の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・水辺までのアクセスを容易にするための、看板などのサインを設置

基本方針の展開方向 3 ... **周辺地域との連携による一層の水際線利用**

実現に向けた施策	具体的施策例
姫路市東部臨海地域との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・高須松村線の整備による姫路市東部臨海地域との連携強化 ・姫路東部臨海地域との一体的利用に配慮した曽根地区の土地利用検討



荒井パブリックアクセス事業の完成イメージ



水をテーマとしたイベント例
(いなみ野ため池ミュージアム)

高砂ウォーターフロントミュージアムづくり



基本方針

高砂産業ミュージアムづくり

にぎわい・活力

基本方針の展開方向 1 ... 港湾・道路などの社会基盤の充実による産業の支援

実現に向けた施策	具体的施策例
港湾機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・高砂西港の再整備と、物流拠点として機能するための沖浜平津線の整備 ・既存港湾の適正な維持管理
道路などの社会基盤の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・臨海部工業地帯から広域幹線道路へのアクセス強化
他港との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・臨海部企業の物流合理化を促すための、姫路港、神戸港との輸送ネットワーク形成

基本方針の展開方向 2 ... 産業の活性化によるにぎわい空間の創出

実現に向けた施策	具体的施策例
産業ツーリズムの推進による企業技術や産業遺産のPR	<ul style="list-style-type: none"> ・臨海部企業を持つ技術や歴史などの積極的な公開、アピール ・産業ツーリズムの積極的な推進と、その拠点となる機能の整備
規制緩和などのソフト施策による産業誘致・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産取得税の軽減などの税制措置や、構造改革特区や地域再生制度などの規制緩和といったソフト施策について適用を検討

基本方針の展開方向 3 ... 漁業の活性化によるにぎわい空間の創出

実現に向けた施策	具体的施策例
観光漁業による高付加価値化	<ul style="list-style-type: none"> ・水産市場や体験漁業、物産づくりなどの観光漁業の推進
藻場などの保全水域の設定と魚礁設置などによる漁業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・藻場などの保全水域を設定するとともに、魚礁を設置することなどにより高砂の漁業資源を継承する



産業ツーリズムの事例（兵庫県）



港湾機能充実の事例（姫路港大水深岸壁）



基本方針

高砂歴史ミュージアムづくり

歴史の継承と再現

基本方針の展開方向 1 ... **みなとの発展に関連深い歴史的資源の保全・再現**

実現に向けた施策	具体的施策例
歴史的資源の保全・再現	<ul style="list-style-type: none"> 堀川地区、今市地区、曾根地区などのみなとの発展に関連の深い歴史的資源の有効活用とアピール かつて舟運の拠点として繁栄した面影を残している堀川地区での、景観形成地区 指定を足がかりとした景観の再現、保存
堀川水路の景観形成	<ul style="list-style-type: none"> 堀川水路の景観について十分な議論を踏まえたうえで、その修景 を検討

基本方針の展開方向 2 ... **歴史ある高砂の祭りの保全と観光資源としての活用**

実現に向けた施策	具体的施策例
祭りの保全、活用	<ul style="list-style-type: none"> 高砂の多くの祭りの保存、連携 祭りをアピールすることによる観光資源としての活用
高砂神社秋祭り <small>ふなとぎよ</small> 船渡御神事 の支援	<ul style="list-style-type: none"> 特に海との関係が深い船渡御神事の保存、継承のための支援策の検討



現存する堀川の歴史的まちなみ



高砂神社秋祭り船渡御風景



高砂歴史ミュージアムづくり



(2) 空間利用の方向性

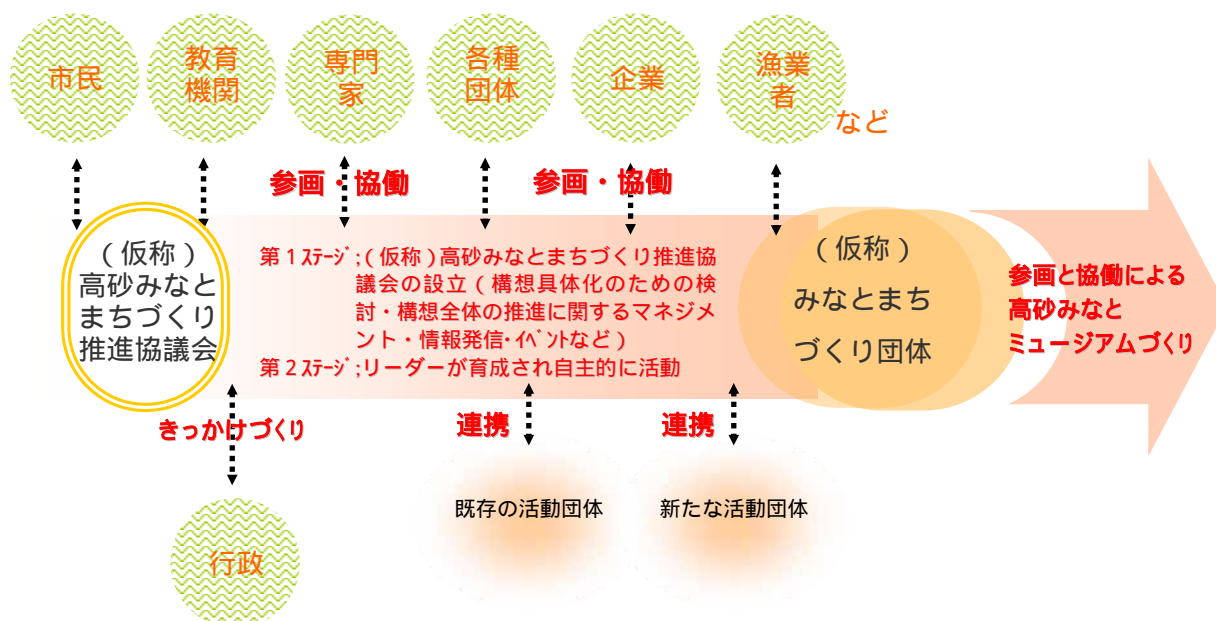
3つのミュージアムづくりは、現状の土地利用や道路ネットワーク、関連計画との関連など、下記の事項に配慮し、ゾーニングします。

ゾーニングの配慮事項

- ❖ 臨海部と周辺地域との連携・調和のため、都市構造軸に配慮します。
- ❖ 東播磨ウォーターフロントミュージアム構想の新しい拠点として「高砂みなとまち」をとらえ、水のネットワークに配慮します。
- ❖ 瀬戸内なぎさ回廊づくり構想の一翼を担うための回廊形成に配慮します。
- ❖ 姫路港との連携による港の相互連携、隣接市の相互発展の方向性に配慮します。
- ❖ 社会資本重点プログラムや都市計画マスタープランなどの関連計画を考慮します。

(3) 実現に向けた推進システム

高砂みなとまちづくりの実現のために、市民・企業など多様な主体が参画する「(仮称)高砂みなとまちづくり推進協議会」を設立します。協議会は、既存の活動団体や新たに設立された活動団体と連携しながら、さまざまな活動を繰り返すことによって、最終的には民間主体の組織が形成され、高砂みなとまちミュージアムづくりの推進主体となることをめざします。



高砂みなとまちづくりの推進イメージ

第5章 高砂みなとまちづくりを先導するプロジェクト

高砂みなとまちづくりの実現を先導するプロジェクトを、以下の方針により6つ抽出しました。

先導プロジェクトの条件

- ❖ 高砂みなとまちづくり構想を実現していくために、早期に事業着手が必要な戦略性の高いプロジェクト
- ❖ 市民、企業、行政など、さまざまな主体に波及効果の大きいプロジェクト

以下に、6つの先導プロジェクトについて、具体的なハード施策 とソフト施策の内容をまとめます。

高砂ウォーターフロントミュージアム～

市民の憩いの場であるなぎさの再生

先導プロジェクト1 高砂海浜公園・向島公園の再生

【ハード施策】

加古川河口部、向島公園、高砂海浜公園における相互間のアクセス整備などによるネットワークの充実

市街地とのアクセス充実のためのサイン(案内看板)設置

松林の再整備による松の名所づくり

展望台整備や老朽化した駐車場などの公園施設の改良

高砂海浜公園の海域での底質の改善

公園施設のバリアフリー化

【ソフト施策】

堀川周辺の歴史再現空間とのイベントによる連携

イベントの実施(公園施設の魚釣り場や野外ステージ、キャンプ場としての活用など)や総合学習への水辺空間の提供

自発的な維持管理体制づくりに向けたアドプト制度 の活用

川・ため池など水をテーマとしたイベントと連携

花火大会の再開

ホームページ、パンフレットを活用した積極的なアピール

集客力向上のための交通機関との連携



案内看板のイメージ
(阪神なぎさ回廊)



ボランティアによる海岸清掃
のイメージ (田之代海岸)

先導プロジェクト2 パブリックアクセス事業の活用による水際線の開放

【ハード施策】

パブリックアクセス事業による憩いの空間の整備推進（海を眺める展望施設、親水池、大型遊具など）

市街地からパブリックアクセスまでのサイン(案内看板)設置

【ソフト施策】

公募などによる公園名の検討

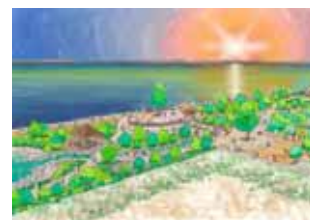
パブリックアクセスをアピールするためのテーマづくり（例：夕日が見える名所など）

イベントの実施や総合学習への空間の提供

川・ため池などの水をテーマとしたイベントとの連携

産業ツーリズムとの連携

荒井地区港湾緑地検討会 の継承と発展



荒井パブリックアクセス事業の完成イメージ

～高砂産業ミュージアム～

港湾・道路などの社会基盤の充実による産業の支援

先導プロジェクト3 高砂西港の再整備による臨海部企業の物流拠点と

親水空間の一体整備

【ハード施策】

臨海部企業の需要に対応した西港の再編

親水公園（みなとのみえる丘公園）の整備

【ソフト施策】

利用者増加に向けた港湾サービスの向上策の検討

将来的に内陸からの貨物を誘致するための需要調査・ポートセールス

姫路港・神戸港との連携による輸出入バランスの確保や定期航路の活用



港湾機能充実の事例（姫路港大水深岸壁）

産業の活性化によるにぎわい空間の創出

先導プロジェクト4 産業ツーリズムの推進と産業支援に向けたソフト施策の充実

【ソフト施策】

産業のPR誌の作成

陸上や海上からの産業ツーリズム、イベントの企画・実施

企業内用地（スポーツ施設、ショールームなど）の地域開放

商工会議所と企業などによる産業ツーリズム推進組織の結成

産業ボランティアガイド の育成

構造改革特区（高砂工業公園） 地域再生制度の活用による産業の誘致

その他国と県の産業誘致に関するインセンティブ制度 などの活用検討



高砂商工会議所HPによる産業見学の紹介

～高砂歴史ミュージアム～

みなとの発展に関連深い歴史的資源の保全・再現

先導プロジェクト5 堀川地区まちなみの保全と水路の景観形成

【ハード施策】

既存の拠点資源と水路などを結ぶネットワーク（散策路）整備

【ソフト施策】

関係団体との連携によるセミナー、ワークショップの開催

歴史回廊ルート・観光ガイドづくりとイベント実施

景観形成地区指定に向けた取り組み（拠点からの指定など、段階的な指定を検討）

古い町屋の保存・活用（アトリエ・ギャラリーなど）

高砂消防本部高砂分署などの貴重な資源のまちづくり拠点としての活用（堀川地区のまちなみを保全する拠点として活用）

ボランティアガイドの育成



堀川地区での
まちづくりの活動風景

歴史ある高砂の祭りの保全と観光資源としての活用

先導プロジェクト6 高砂神社秋祭り船渡御神事の継承と祭りの保存

【ハード施策】

船渡御を行う施設の整備支援

関連施設の整備（散策路や護岸など）

【ソフト施策】

船渡御神事の継承・保全の方向の検討

堀川地区のまちづくりとの連携による来訪者の堀川地区全体への誘導



高砂神社秋祭り船渡御風景

(参考) 高砂みなとまちづくり構想図

高砂みなとまちづくりを実現するための施策の位置関係を示します。



神戸姫路間道路構想はイメージを表しており、計画箇所は未定です。